

筑波大学新聞

第271号

編集責任
筑波大学新聞
編集委員会
委員長 荻野祥三

TEL: 029(853)2040-6699
E-mail
shinbun@sakura.cc.tsukuba.ac.jp
月刊

発行所
筑波大学
茨城県つくば市
天王台1-1-1

紙面から

- 図書館耐震工事 今月上旬から通常入館可能に
- 秋野豊氏10周年コンサート
- 佐藤栄作賞 本学の高木氏が受賞
- スポーツの舞台裏 シンクロ日本代表振付師
- 北京五輪 本学出身の2選手がメダル獲得
- 本学生が作成に協力
- 10 9 8 5 5 2
- 特集 6,7
実体験に学ぶ就職活動
悔いなく決めたい社会進出の一步
- ミニ特集 3
医療を救え!
筑波大学の挑戦

総合科目

全体的に評価高まる

履修科目の偏りが課題

総合科目編成委員会(委員長 金井幸雄教授・生物)が1学期に行った総合科目の授業評価アンケートの結果がまとまった。1学期に開講された53科目で実施され、履修者6545人中4767人が回答した。全体的に前年度よりも評価が高かった一方、受講者の偏りな課題もみられた。アンケート項目は全部で11項目。学生の授業への意欲では80・7%(前年度1学期76・9%)、授業の理解度では75・5%(同69・7%)、学生の満足度が81・2%(同75・2%)となつた。

一方で、受講者の偏りな課題もみられた。アンケート項目は全部で11項目。学生の授業への意欲では80・7%(前年度1学期76・9%)、授業の理解度では75・5%(同69・7%)、学生の満足度が81・2%(同75・2%)となつた。

また、評価が高かったにもかかわらず、履修者が少なかった科目もいくつかあり、履修者の偏りが課題とされている。一方で、履修科目の偏りを課題としてあげた。これは前年度においても見られた傾向であり、学群コア・カリキュラムとの整合性を高めることや、理系科目を支援室開設の「キャリアデザインII」学問と自分」は97・0%と全科目中最高の評価を受けた。また、開設した学群に所属する学生が履修者の過半数を占める科目は9科目あった。

今回の結果に対し金井教授は「平成19年度の学群改革に合わせ、総合科目編成委員会が行った総合科目の見直しの結果が表れたものと考えている」と述べた。一方で、履修科目の偏りを課題としてあげた。これは前年度においても見られた傾向であり、学群コア・カリキュラムとの整合性を高めることや、理系科目を支援室開設の「キャリアデザインII」学問と自分」は97・0%と全科目中最高の評価を受けた。また、開設した学群に所属する学生が履修者の過半数を占める科目は9科目あった。

北京で本学OB・OG大健闘



北京五輪女子柔道63キロ級で谷本歩実(平成15年度体育専門学群卒、コマツ)が、決勝でフランスのリュシ・デコスを内股一本で破り、アテネ五輪に続く2連覇を果たした。

日本人選手の五輪連覇は、女子柔道では谷本(トヨタ自動車)に次いで2人目。この後、上野雅恵(三井住友海上)も2連覇を達成したが、谷本のような大会連続のオール一本勝ちは史上初となる。

また、男子400メートルメドレーリレー(背泳ぎの宮下純一(平成17年度体育専門学群卒、ホリプロ)が銅メダルを獲得した。(写真提供 共同通信社 9面に関連記事)

メディカルセンターと協定

教育の発展と地域に貢献 臨床研修医数の拡大も

本学附属病院(山田信博病院長)は6月5日、筑波メディカルセンター(中田義隆理事長)との包括的連携協定書に調印した。同協定は双方の得意分野を生かすこと、医療教育・研究の

発展、地域医療の充実に貢献することが目的だ。両院は4年ほど前から定期的な会合を通じ、連携について検討を重ねてきた。研修・教育機能の重視という方針が一致したうえで、すでに診療上の連携や緊密な人材交流が行われていたため、本協定調印の運びとなった。五十嵐徹也副病院長は、「連携することのメリットは計り知れない、という双方の意見が一致した」と話す。

今後は両院で、具体的にどのように診療機能を補い合うか、どう連携分担するかを明確にする方針。医療情報の相互利用システムの構築や業務の共通化なども考慮している。

学生支援GP T-ACT

学生・教職員が一体に 今年度から4年実施

文部科学省の「新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム(学生支援GP)」に、本学の「共創的コミュニケーション形成による学生支援——学生・教職員が一体となった新たな自主的活動の創成(つくばアクションプロジェクト)——」が採択された。

すでに具体化している計画もある。新臨床研修制度が敷かれ初期研修医が大都市の市中病院に集まるようになった一方、大学病院に残る者が激減した。これを受け、附属病院はメディカルセンターと連携し双方の特徴を生かした研修プログラムを作成し、臨床研修医の増加を図る。来年度の研修医の募集に向け、7月の第一回提携運営管理会議に続き今月には第2回会議を開く予定だ。

提携運営管理会議は今後の業務を円滑に進めるため、設置が協定書に掲げられている。



つくば歳時記

8月23、24日に行われた「まつりつくば」での1コマ。つくば駅からつくばエキスポセンターまで道沿いに出店が並んだ。時々雨がちらつく悪天候にも負けず人々でにぎわった(撮影・篠崎真希=国際総合学類)

コミュニティFM局

10月初旬に開局 災害時の利用も

ACT(担当 腰塚武志)が探られた。プログラムの期間は今年度から平成23年度まで。

本プログラムは、学生と教職員によるネットワークを形成し、それを土台に学生が主体的に行っている多様な活動の支援を行う。具体的には、学生及び教職員を人材データベースに登録し、学生自身の発案による企画の実施や、教職員が提案した企画への学生の参加促進などを行っていく予定だ。

ラジオを通して本学と地域の交流を深めようと、コミュニティFM局「つくばエフエム」が10月初旬に開局する見込みだ。2004年から足立和隆准教授が中心となって進めてきたもので、運営はつくばコミュニティ放送(つくば市吾妻)が行う。

総務省関東総合通信局は8月15日、同FM局にラジオ放送の予備免許を与えた。周波数は84・2MHzで、つくば市と土浦市の3万7910世帯で放送を聴くことができる。

コミュニティFM局は、1992年に制度化された市町村単位で開局できるFM放送局である。地域に密着した情報を提供し、過去の大地震ではコミュニティFMが住民の安全確保に大きく貢献した。つくば市も地震が頻発する地域であるため、災害時の緊急連絡への使用が期待されている。現在全国には200を超えているコミュニティFM局がある。大学の知的財産を地域に提供できる番組制作として、教授と学生の対談など、多くの番組案があるようだ。本学内にアンテナが立ち次第、試験放送を開始する。

筑波お孔

今日からつくば市内のスーパリーなど25店舗でレジ袋が有料化される。この動きはゴミ問題や環境への配慮からレジ袋の削減を目指し、市が市内の事業者や市民らと結んだ協定に基づいたものだ。同様にレジ袋を有料化した自治体は今年4月までに全国で28に上る▼一人暮らしなら必ず利用するスーパーでレジ袋が一枚に有料化されることで、地球環境を考慮する生活に向き合わなければならぬ時期が来たようだ。レジ袋はいりませぬ! その一言で減らせるCO2はたった62グラムに過ぎないが、身近から始めるエコとしてマイバッグが流行している▼レジ袋有料化のお知らせを見て、やっかいなことになった、と思う人も少なからずいるだろう。当たり前になってきている便利な生活を手放すのは容易ではない。今ではすっかり浸透したレジ袋類の包装。しかし、便利はずのものも、気が付いてみれば必要以上の個別包装など「過包装」に不便を感じるようになってしまった▼今年の夏も猛暑だった。焼けるような日差しを避けて建物の中に逃げ込むと、冷房が効いた室内は空気の重さでまるで違う別世界だ。帰省の際、数時間電車に乗ったが、車内は「冷房対策」が必要ほどの過剰な冷房だった。電車を降りたときの気温差に、改めて温暖化を感じるの私だけだろうか。

医療を救え！ 筑波大学の挑戦

本学の医学教育

原 晃 医学部長に聞く

近年、マスメディアで医師不足や医療崩壊が取り上げられるなど、医療の問題が注目されている。本学には医学部があるが、そこではどのような取り組みがなされているのか。また、医療者を志す学生は医療問題をどう受け止めているのか。その現況を追跡した。(本紙・馬野裕子、高橋俊樹(社会学類))

本学における医学教育は、医学類でない学生にはなじみが薄いとはいえ、他大学の基礎医学を1年次から実施している。具体的な取り組みは、他大学よりも早く、4年次の2学期から病院での実習を開始する。私たちはこれを「リニカルクリニック」と呼んでおり、学生はここで実践的に仕事をしながら学んでいく。これら2つが、本学では10年前から全分野でテュートリアル教育を実施しており、これまで少人数教育を徹底し、教育を行っているのか。

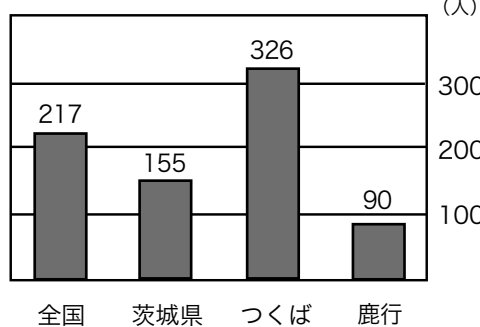
地域医療への取り組み

茨城県の医師数は、医師不足と言われる日本の中でも、2番目に少ない。人口10万人あたりの医師数は155人(平成18年)で、1位の東京都の半分程度である。このような状況で、本学は地域医療にどのような貢献をしているのだろうか。

生え抜き医師を養成

本学医学部では、来年度から新たに地域枠を設定する予定だ。定員は5人で、県から修学資金の貸与を受けることができる。大学卒業後9年間、県が指定する県内の病院で働く、修学資金の返納が免除される。この制度では、「生え抜き」の医師を養成することが期待されている。地域枠での入学者は、県内に通学しているか居住している高

人口10万人あたりの医師数



茨城県の医師数は、全国を大きく下回る。県内でも、地域によって4倍近くの差がある。

実践的な教育を重視

テュートリアル教育では、患者に関するシナリオを設定し、具体的にどう対処するかを学生自身がディスカッションしたり、調査を行ったりするというスタイルをとっている。シナリオは基本的には診療科の教員が作成している。また、カリキュラムの作成などを行う「医学教育企画評価室(PCE)」も関わっている。クリニカル・クラシックでは、病院内の診療科のうち、4つの科をまわって実習を行う。どの科を選ぶかは基本的に学生の自由で、おおよそ2カ月間、スタッフや研修医らとともに患者を診る。昔は遠慮もなかった。

本学以外にも、このような制度を設けている大学は多い。医学部医学科を設置する国立大学は50校。そのうち半数を超える27校が山梨大学では、地域枠を30人以内としている。入学者の人数に幅を持たせ、基準を下げるようにするためだ。卒業後は県内の病院で働くという条件に、全国から学生を募集する制度を取り入れる大学もある。

医学類生座談会

大学支援プログラムに採択されたこともあって更新されてはいるが、施設面積がやや物足りなく感じる。現在は耐震工事をやっているが、工事が完了すると、改めて優秀な学生が多いと感じている。国家試験の合格率は日本の大学でもトップクラスで、筑波大学

各所で騒がれている医療問題があると思う。特に研修医の問題だが、医療者を志す学生の目にはどう映っているのだろうか。プライマリケア研究会協力の下、座談会を開き、意見を聞いた。

松本「お金の問題も大きいと思う。医師は儲けているイメージがあるが、それは一部の開業医だけ。看護師などは重労働なのに手取りが低い。お互いにとってメリットのある提携にしたい。」

松本「地域でのニーズと一致していないのではと感じる。各人の希望に合わせて治療するのが本来の医療のありかたなのでは。」

松本「医療問題解決のために、どういったことをやっていくべきかと考えている。」

松本「医療に出すお金をもっと増やすこと。無駄なところを探せばまたまた見つかると思う。」

松本「救急医療では患者からの同意が取れないのは珍しいのに、それを理由として訴訟を起こされるのは割に合わない。」

今年5月に早稲田大学と提携を結んだが、具体的な進展はあるか。

松本「救急医療では患者からの同意が取れないのは珍しいのに、それを理由として訴訟を起こされるのは割に合わない。」

松本「救急医療では患者からの同意が取れないのは珍しいのに、それを理由として訴訟を起こされるのは割に合わない。」

松本「救急医療では患者からの同意が取れないのは珍しいのに、それを理由として訴訟を起こされるのは割に合わない。」



左から、鈴木さん、松本さん、畠田さん

鈴木「労働環境に大きな問題が向けられており、研究の創出や医学研究の充実などを主な目的としている。お互いにとってメリットのある提携にしたい。」

松本「救急医療では患者からの同意が取れないのは珍しいのに、それを理由として訴訟を起こされるのは割に合わない。」

松本「救急医療では患者からの同意が取れないのは珍しいのに、それを理由として訴訟を起こされるのは割に合わない。」

松本「救急医療では患者からの同意が取れないのは珍しいのに、それを理由として訴訟を起こされるのは割に合わない。」

視点

やがていはいはるが、不安も大きい。医療者を指す学生も多くが感じていることなのだろう。プライマリケア研究会協力ののもと行われたアンケートの結果でも、そのような声が目立った。医療崩壊が叫ばれる日本

医療者の声に耳を

医療者の声に耳を

医療者の声に耳を

地域医療は現在も厳しい状況が続いている。地域枠の設定やメディアセンターとの協定によって、改善に向かっていることが望まれている。

地域医療は現在も厳しい状況が続いている。地域枠の設定やメディアセンターとの協定によって、改善に向かっていることが望まれている。

地域医療は現在も厳しい状況が続いている。地域枠の設定やメディアセンターとの協定によって、改善に向かっていることが望まれている。

地域医療は現在も厳しい状況が続いている。地域枠の設定やメディアセンターとの協定によって、改善に向かっていることが望まれている。

地域医療は現在も厳しい状況が続いている。地域枠の設定やメディアセンターとの協定によって、改善に向かっていることが望まれている。

地域医療は現在も厳しい状況が続いている。地域枠の設定やメディアセンターとの協定によって、改善に向かっていることが望まれている。

地域医療は現在も厳しい状況が続いている。地域枠の設定やメディアセンターとの協定によって、改善に向かっていることが望まれている。

秋野豊氏10周年コンサート

PKO任務中の死を偲ぶ

秋野氏の人生奏でる

10年越しの思いを作曲

1998年7月20日にタジキスタンで武装集団に襲撃されて殉職した、元本学助教の秋野豊氏(人)



国を越えて活躍する演奏家も出演した

98年の4月から国連事務官としてタジキスタンの国連平和維持活動に派遣されてきた。教子の一人だった阿部さんは、在学中に秋野氏の訃報を聞き、今回のコンサートで演奏された「Memories of Akinori」のメロディを作った。同コンサートは、阿部さんがあるインタビュで「秋野氏のメモリアルコンサートをやりたい」と話していたのを、偶然秋野氏の長女さやかさんが見かけたことがきっかけとなった。

佐藤栄作賞

本学の高木氏が受賞

環境改善に国際的枠組み提言

人文社会科学研究所の高木功介さん(国際3年)の論文が選ばれた。受賞式は佐藤首相の月命日である7月3日に国連大学にて行われた。同財団は、佐藤首相が受賞したノーベル平和賞賞金を基に、「国際連合の下に設立された国連大学の発展に協力するなど世界の平和と福祉の向上に資するため」設立された。基金がノーベル平和賞の賞金のみで成り立っていることから、ノーベル平和賞の一部と称されている権威ある賞。国



授与された賞状を手にする高木さん(研究室で)

に募集された。高木さんの受賞論文は「地球環境を改善する国際枠組みと国連の役割——人間の豊かな性(まご)を乗り越えて」。いくつかの課題を抱える京都議定書に代わる温室効果ガス削減のための枠組みに関するもの。高木さんは論文中で、温室効果ガス削減義務をGDPに基づいて課すこと、既存の枠組みに加え、NGOを巻き込んだ新しい組織の創設を提案している。高木さんの論文は、これらの主張が科学的根拠に基づいた数値に裏付けられており、高木さんの論文は、その恩顧を国家・社会に還元する債務を課せられたと考えている」と話した。

世界2位の口笛を披露

市民との交流の場に

本学の学生団体「賢謙楽学(けんけんがくがく)」の4月から本学の卒業生、在校生、教員、元同僚が中心となって準備を進めてきた。当日は、演奏の他、秋野氏の歩んだ人生を紹介する

の部に分けて行われ、のべ60名ほどの参加者が集まった。午前の部は9時から、主に小中学生を対象とするイベントが開催された。参加者は筑波大蹴球部員によるフットサル教室や、再生紙がきを作る工作教室などを楽しんだ。

3つのグループに分かれて医療問題や日常生活について意見を交換した。イベントに参加したつくば市在住の女性は「このような機会は今後も続けてほしい。周りの人にもどんどん広げていきたい」と話した。



30年近く社会心理学の研究をやってきて、携わっている研究テーマはたえず変化してきました。親切やボランティアなどの援助行動研究を振り出しに、恋愛、血液型、ステレオタイプ、化粧の心理的効果などを研究してきました。

現在(2008年8月時点)は災害や悲しみから研究が多く、大地震時の避難所運営に関する

災害遺族の話に涙 現場に生かす心理学を

「災害や悲嘆に関する研究に取り組みようになっただけで、こみ上げてきてしまうといった調査でした。その後、阪神淡路大震災で避難所を運営したりリーダーや、悲

な現象をどう科学的に解明していくかに興味があったのですが、恋愛研究あたりから、実社会で起る社会心理現象の解明を愉しむようになり、今は現場に活かせる研究です。松井 豊

「授業じゃ聞けない南極学」では、プレゼンテーションやクイズを取り入れながら進んだ。佐伯さんは、「観測所では、隊員同士がお互いに散髪をする」などといった実体験に基づいた話を披露した。また、南極で取れた本物の水を水に入れ、水が出す音を参加者



アートに親しむ子どもたち

つば市内の小中学生を本学に招き、芸術に親しんでもらう「子どもアートラウンジ」が、7月23、24日に芸術学系棟などで実施された。23日は14人、24日は17人参加し、アトリエ探検や絵画鑑賞を行った。

学内で芸術鑑賞 作品の意味を考える

3つのグループに分かれて医療問題や日常生活について意見を交換した。イベントに参加したつくば市在住の女性は「このような機会は今後も続けてほしい。周りの人にもどんどん広げていきたい」と話した。

2と2日目とで手順を変えて実施した。アトリエ探検では、油絵の工房や彫刻の作業場などを見学した。道中はガラス工房でガラス製のマスクを興味深々のぞき込んだり、焼成室で焼き窯の内部を見ても多様な意見が飛び出し、最後は子どもたちが気に入った絵の前で記念撮影を行った。参加した子どもたちからは、「ずっと見ていたと、最初は気分が良かったけど、最後は面白かった」と話した。直江准教授は「1日目と2日目とは、子どもたちの反応が少しずつ違ってきていた」と話した。「子どもアートラウンジ」はこの秋にも9月から11月にかけて実施を予定している。子どもたちが当たり前のよう

悔いなく決めたい 社会進出の一步!

国民の三大義務の一つに、勤労の義務がある。私たちは働かなければならない。どうせ働くなら希望した業種・企業で働きたいと思うのが人情であろう。そのためにも、私たちはどうしたらよいか。社会進出の第一歩である、就職活動の実態に迫った。(本紙・松本典子Ⅱ人文学類、牛尾仁美Ⅱ社会学類、宇治田輝之、篠崎真希Ⅱ国際総合学類、柏野、島本剛司Ⅱ社会学類)

文系学群生

伊藤裕美さん

国際総合学類4年

5月末にJTBから内定をもらった伊藤裕美さん(国総4年)は、3年生のとき一年間米国へ留学して「帰国した夏、内定した友人に会い、少し焦ったと同時に就職活動を意識した」という。

その秋から就活を始めた。10月頃から始める本学の就活イベントに積極的に参加し、2月から個別の会社セミナーへ足を運んだ。これらに参加するなかで心がけたことは、「説明に来た社員など年上の人と話すこと」。これが結果的に面接試験で役立った。

研究への姿勢を重視

末少し遅かったため、長期戦となった。採用試験を受け始めた頃は一次不合格ばかりだった。エントリーシートも最初はうまく書けなかったが、何枚も書き、友人らに

文系ゆえの難しさもある。文系は就職に自分の研究分野が直結することが少ない。伊藤さんは「面接試験」に絞って準備した。

理系学群生

黒川郷さん

工学基礎学類4年

まっただ黒川郷さん(工学基礎4年)には、「漠然と、研究や学問、仕事の楽しさを味わいながら働きたい」という思いがあった。

「だ」と黒川さんは語る。書く内容を常日頃から考え、思いついたことをメモし、関係の分野で仕事をしたことと考えるようになった。早速サブリメントや、それに準じる分野を扱っている企業を調べ、最終的に7社まで、何度も書き直した。

自己分析が重要に

「学校での勉強は何をしたか」と黒川さんは語る。書き下ろしに感じることができると、自分が企業内部の人を逆に「面接」するつもりで、会社より身近なものになっていくのである。

「気にしてはなかった」と黒川さん。午前中はラフと黒川さん。午後は会社ビブ部の練習、午後は会社

「学校での勉強は何をしたか」と黒川さんは語る。書き下ろしに感じることができると、自分が企業内部の人を逆に「面接」するつもりで、会社より身近なものになっていくのである。

「学校での勉強は何をしたか」と黒川さんは語る。書き下ろしに感じることができると、自分が企業内部の人を逆に「面接」するつもりで、会社より身近なものになっていくのである。

「学校での勉強は何をしたか」と黒川さんは語る。書き下ろしに感じることができると、自分が企業内部の人を逆に「面接」するつもりで、会社より身近なものになっていくのである。

「学校での勉強は何をしたか」と黒川さんは語る。書き下ろしに感じることができると、自分が企業内部の人を逆に「面接」するつもりで、会社より身近なものになっていくのである。

文系院生

風見遼佑さん

人文社会科学部研究科2年

「学校での勉強は何をしたか」と黒川さんは語る。書き下ろしに感じることができると、自分が企業内部の人を逆に「面接」するつもりで、会社より身近なものになっていくのである。

「学校での勉強は何をしたか」と黒川さんは語る。書き下ろしに感じることができると、自分が企業内部の人を逆に「面接」するつもりで、会社より身近なものになっていくのである。

文系・理系・学群生・院生

就活を終えて

想い、教訓、体験を語る

理系院生

野崎博人さん

システム情報工学研究科2年

「学校での勉強は何をしたか」と黒川さんは語る。書き下ろしに感じることができると、自分が企業内部の人を逆に「面接」するつもりで、会社より身近なものになっていくのである。

「学校での勉強は何をしたか」と黒川さんは語る。書き下ろしに感じることができると、自分が企業内部の人を逆に「面接」するつもりで、会社より身近なものになっていくのである。

「学校での勉強は何をしたか」と黒川さんは語る。書き下ろしに感じることができると、自分が企業内部の人を逆に「面接」するつもりで、会社より身近なものになっていくのである。

「学校での勉強は何をしたか」と黒川さんは語る。書き下ろしに感じることができると、自分が企業内部の人を逆に「面接」するつもりで、会社より身近なものになっていくのである。

「学校での勉強は何をしたか」と黒川さんは語る。書き下ろしに感じることができると、自分が企業内部の人を逆に「面接」するつもりで、会社より身近なものになっていくのである。

「学校での勉強は何をしたか」と黒川さんは語る。書き下ろしに感じることができると、自分が企業内部の人を逆に「面接」するつもりで、会社より身近なものになっていくのである。

積極的にOB訪問を

「学校での勉強は何をしたか」と黒川さんは語る。書き下ろしに感じることができると、自分が企業内部の人を逆に「面接」するつもりで、会社より身近なものになっていくのである。

「学校での勉強は何をしたか」と黒川さんは語る。書き下ろしに感じることができると、自分が企業内部の人を逆に「面接」するつもりで、会社より身近なものになっていくのである。

精神力が求められる

「学校での勉強は何をしたか」と黒川さんは語る。書き下ろしに感じることができると、自分が企業内部の人を逆に「面接」するつもりで、会社より身近なものになっていくのである。

「学校での勉強は何をしたか」と黒川さんは語る。書き下ろしに感じることができると、自分が企業内部の人を逆に「面接」するつもりで、会社より身近なものになっていくのである。

実体験に学ぶ 就職活動

本学の支援

◇学内の就職支援
学務部就職課やキャリア支援室が、学生の就職を支援するシステムの構築やガイダンスを行っている。その中の一つが「筑波大学就職情報提供システム」の構築だ。このシステムは、インターネットを通じて学生に各種情報を提供する。進路統計、ガイダンスの開催状況、OB・OG懇談会の様子などが掲載されている。また、企業・団体への就職希望者のためのガイダンスが9月から12月にかけて開かれる。毎回リク



OB・OG懇談会の様子

ルットやファイザー、ベネッセコーポレーションなどの講師を招き、エントリーシートの書き方や業界分析などを実施していく。教員への就職希望者に対しては、9月からガイダンスが行われる。就職を指すものの心構え、現職教員や合格者の体験談を聞ける他、面接や小論文など地区別受験対策の指導を受けることができる。

企業	教員	公務員
学群3年・修士1年	学群3年・修士1年	学群3年・修士1年
4月		省庁等業務説明会(〜3月)
5月		試験対策講座開設(学内)
6月	自己分析(〜9月)	就職活動オリエンテーション
7月		
8月	インターンシップ	
9月	学内就職ガイダンス(〜11月)	学内就職ガイダンス(〜3月)
10月		先輩の合格体験談
11月	業界・企業研究	国家I・II種説明会
12月	資料請求	公務員採用模擬試験
1月	OB・OG訪問 ES提出	模擬試験(〜5月)
2月	会社説明会セミナー	国立大学法人等職員採用試験説明会
3月	筆記試験	公務員採用試験日公示
4月	面接・内定	公務員ガイダンス(茗渓会主催)
5月	GW前後に内定ピーク	学群4年・修士2年 教員採用試験日程公示
6月	秋採用・通年採用へ準備	教育実習
7月		国家I種一次・二次試験
8月		国家II種一次試験 地方公務員一次試験 I種官庁訪問開始 地方公務員二次試験 国家II種二次試験

視点

世の中は売り手市場で学内有利と言われているが、実際はすべての学生に優しいというわけではない。就職活動に話を聞くと、優秀な人材は内定の件数が増えているが、内定をもらう人数は増えていない。企業も人材は見ているのだ」と話してくれた。この言葉に、焦りを感じた人も少なくないのではないか。

本特集では、文系、理系の学群生・院生それぞれに話を聞いたので、共通点や相違点が浮き彫りとなった。

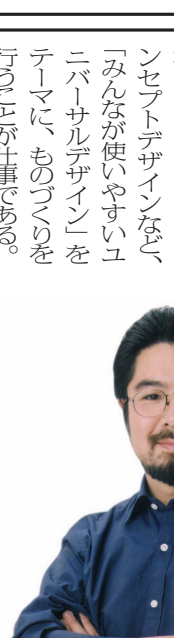
まず、受けた企業の数が文系では桁、理系では1桁という傾向が見られる。また理系と比べて、学群生では文系の就職活動と大差ないという話もあつた。文系、特に院生は就職に強いという定説や他大学に比べて、筑波はのんびりしているという話はあるが、彼らの話を聞くと、そういった差は見られない。彼らに共通して言えることは、自ら考え、積極的に行動していたという点だ。企業も入社後の仕事や待遇などについての正確な情報開示や公平な審査など、社会的責任を自覚した採用活動を行ってほしいものだ。

感情モデルに基づき発話 新発想で日常を楽しく

ゲームの対戦相手のコンピュータが近い将来、感情を持つようになるかもしれない。システム情報工学研究所に所属していた塩入健太氏(日本電気株式会社 システム情報2006年修了)の研究に、感情モデルに基づいて発話する「仮想対戦ゲームプレイヤー」が話題だ。このシステムは、感情モデルに基づいて発話する「仮想対戦ゲームプレイヤー」が話題だ。このシステムは、感情モデルに基づいて発話する「仮想対戦ゲームプレイヤー」が話題だ。

卒業生からの手紙

学生時代、筑波大学で生物学を学んだ私は、昆虫形態形成の発生プロセスを研究していた。しかし、胚子発生の遺伝子的メカニズム以上に、生物が形にするデザインそのものに惹かれ、大学院でデザインや工学設計を学び直し、現在は工業デザイナーとして活動している。ななめドラムの洗濯機やらくらくフォンのコンセプトデザインなど、「みんなが使いやすいユニバーサルデザイン」をテーマに、ものづくりを行うことが仕事である。



虫に惹かれて先端科学 デザイン研究所 所長 赤池学さん

NECも先頃、燃料電池用の次世代電極や水素吸蔵材料として開発された。夢の糖質と呼ばれているトレハロースは、保湿性、微生物抵抗性、骨粗しょう症の改善や防臭効果を持つという。これまでは昆虫から抽出する高価な機能成分だったが、独自の酵素技術の開発により、価格を百分の一にまで低減させた。

船技術、プラント技術、ICT技術を駆使して栽培する、フクロ型海上農業システムの実用化を進めている。こうした卓越した「人工物技術」と、昆虫由来の休眠ホルモンでカンを眠らせる、海上でも栽培できる高付加価値な農作物を開発する、といった「ネイチャーテクノロジー」の融合こそ、日本ものづくりの未来が託されているように思える。そしてこうしたトレンドは、日本の技術を食や農、ライフサイエンスに積極的に展開する「生命産業」の到来を私たちに指し示すものだろう。

たカーボンナノホーンを「ナノの注射針」に見立て、ガン細胞に直接、抗癌剤を打つ画期的な技術を発表した。理化学研究所も今、開発した耐塩性作物を、日本が誇る造り手だ。本学では就職課によって、就活をする学生のために各種支援が行われている。だが、本学生の参加状況は芳しくないようだ。掲示板を見て、参加してほしい」と就職課では語る。何から始めれば良いかわからない人は、積極的な活動の第一歩として、これらに参加してみようか。

しかし学生の努力が実らず、失敗する場合もある。そのすべてが学生の責任というわけではないはずだ。企業も入社後の仕事や待遇などについての正確な情報開示や公平な審査など、社会的責任を自覚した採用活動を行ってほしいものだ。

スポーツの舞台裏

第4回 シンクロ振付

日本女子シンクロロナイスドスイミングは世界の上位にいる。先日行われた北京五輪でも、デュエット3位、チーム5位、と大健闘した。そんな日本のシンクロを振付の面から支えたのが、ダンス界として世界的に活躍する本学の平山孝准教授(体育)である。

2006年12月、78年から日本代表のコーチを務めていた井村雅代前コーチが、中国代表の監督に就任した。日本シンクロ界が大きな変革を行う中、平山准教授はデュ



鈴木・原田組を指導する平山准教授(中央)

エイト鈴木・原田組フリールーティンの振付を担当することになった。依頼を受けた時は、「新しいことが始まりわくわくする気持ちとともに、大変なことに巻き込まれた」という気持ちも湧いた。

日本代表の特徴は力強くシャープで切れのよい動きが中心の振付だった。平山准教授は「まずは私の思い描く理想像に近づけるよう努めた」と語る。その方向性として、曲線的な動きを加えることを提案した。

デュエット日本代表を振付

曲線的な動きで高い芸術点

しかし、シンクロはダンスとは違う難しさがあつた。シンクロはあくまで競技であるため、造形的で面白い動きよりも高い技術を示すポイントに注力する必要がある。平山准教授は「選手に選ばれるべき動きは、まず『なぜ動くか』という目的そのものが本質的に違わないようにね」と平

山准教授は言う。最近では、高ポイントも期待でき、かつイメージショウをかきたてられるような動きを模索して、それを融合させ提案することを試みているそうだ。

平山准教授は、シンクロ選手らの練習量の多さ、まじめさを尊敬して「楽しみ」を味わうこと。そう考えている平山准教授は、選手の手モチベーションが高まり、しんどさが吹き飛ばされるような創造世界に向かう「楽しみ」を味わえるように工夫している。「スポーツなのに詩が浮かぶような演技誕生の助けができたら本望」と語る。この献身的な姿勢が選手を支え、世界屈指のパフォーマンスの源になっているようだ。(本紙・牛尾仁美「社会学類」)

第3回東西インカレ女子選抜優勝大会

嘉悦大に敗れ準優勝

東西インカレ 女子 東日本の雪辱果たせず

バレー

東西の強豪チームが大学日本一をかけて争う東西インカレが、女子は7月20、21日の両日に東海大学湘南校舎総合体育館(神奈川県平塚市)で、男子は7月25、27日にかけてつくばカピオ(つくば市竹園)で行われた。女子は決勝で嘉悦大に敗れて準優勝、男子は6位に終わった。

東日本インカレで準優勝だった女子は、初戦で長崎国際大を、準決勝で青山学院大をともに3-1で下し、決勝に進出した。決勝



皆本のスパイクが相手ブロックを破る

男子 苦戦の末6位

の相手は前年度の覇者嘉悦大。今年度の春季リーグはフルセットの末に敗戦、東

日本インカレでも決勝戦で敗れていた。雪辱をかけてフルセットの末に敗戦、東

テンの水田祐未(体専4年)やレフトのエース皆本明日香(同3年)らがスパイクを決め、一時はリードした場面もあった。しかし、最終的には嘉悦大に押し切られる形になり、結局第1セットは21-25、第2セットは18-25、第3セットは22-25でストレート負けした。

男子は2年ぶりにつくばで開催された。開催地枠で出場した本学は、25日の初戦で西日本インカレを制した東亜大と対戦。一時はマッチポイントを迎えたが、決めきれず、フルセットの末2-3で敗れた。26日の5-8位決定戦は福岡大を3-0で下したが、27日に行われた5位決定戦は国士館大に1-3で敗れ、

全日本剣道選手権大会

男子 西村が3位入賞

剣道



男子学生剣道の個人日本一を決める第56回全日本学生剣道選手権大会が7月7、8日、大阪体育館(大阪市)で開催された。同大会には各地区予選を勝ち抜いた175人が出場した。本学からは3人が出場し、西村英久(体専2年)が3位入賞を果たした。また、第54回関東学生剣道選手権大会で3位の遅野井直樹(同)がベスト16の成績を残した。

「関東大会で負けた畠中宏輔(国士館大)選手とも一度試合をして、リベンジしたい。今大会優勝者の畠中は大学剣道界最強と言われている選手だ。西村

は「この日、その目標を達成したいという一心で勝ち上がった。進決勝に進出し、大石洋史(大工大)と対戦。前半は大石の様子を見ながら戦っていたため、攻められていた。延長戦までもつれ込んだ後半戦、攻め始めた西村は調子よく突きを放ち、相手の喉を捉えた。しかし、有効打にはならず、そのまま手を返され、惜しくも3位となった。西村は結果について「畠中選手とも一度やりたかった。そこに悔いが残った」と語り、「畠中選手に近づいたために、彼の良ところを盗みながら稽古に励みたい。それで結果というよりも、自分の剣道が究められれば」と今後の方針を口にした。

鍋山隆弘監督(体育)は「大会全体に関して、選手たちが闘争心者、GK、審判の各講習会などが開かれた。今大会からの新しい取り組みが期待される。子供たちにもサッカークラブの楽しさを知ってもらおうという目的のもと、大学生と地域の子供たちがサッカーを通して交流を深めた。当日は学生以外にも一般の参加もあった。東京在住の赤木英一・昌美さん夫妻は「筑波大学の環境の良さに驚いた。学生主体の運営だがしっかりとやっていると思う。女子サッカーの発展のために続けてほしい。来年も来たい」と話した。猛暑の中の戦いを終え、佐々木高一ヘッドコーチ(体育2年)は、「女子サッ

サッカー

全国大学女子サッカー 学生と子どもたちが交流 少女サッカー教室も開催

サッカーつくばフェスティバル」が8月1-4日にかけて本学内の各グラウンドで開催され、大阪体育大学が優勝に輝いた。本大会は「女子サッカーの普及と発展」をテーマで開催されている。1993年以来、毎年全国各地から多くのチームが参加し、今年も32大学の39チームが参加し行われ、本学からは2チームが出場した。

競技方式は、11人制の一般リーグと8人制のチャレンジリーグに分かれて行われ、人数が少ないチームも参加できるようにしている。また試合以外にもイベ



ボールを競り合う桜井千尋(体専3年)

「全体的に好調で試合内容は良かった。しかし、それを勝ちに結び付けていく底力が足りなかった」と話した。また、9月14日に開かれる第57回関東学生剣道大会に向けて「力のある選手がいるので、いい試合ができるのではないかと期待している」と選手達を激励した。

女子学生剣道の個人日本一を決める第42回全日本女子学生剣道選手権大会が7月7、8日、大阪府立体育館(大阪市)で開催された。同大会には各地区予選を勝ち抜いた88人が出場した。本学からは6人が出場し、大澤明代(体専4年)がベスト8、第40回関東女子学生剣道選手権大会で優勝した菊池愛力(同)、金井若菜(同2年)がベスト16の成績を残した。

大澤は初戦から順当に勝ち上がって行った。迎えた4回戦、大澤は開始早々面を奪われたが、慌てることなく、落ち着いて面をうつ

取り返し、勝利を収めた。続く準決勝では、開始すぐに足をけがしてしまつた。上手く動けないまま延長戦へと突入。得意の突きを放ったところを抜かれて面を打たれ、ベスト4を目前にして敗れた。

大澤は「足をけがして動けないのに前に出てしまつた。もう少し考えていれば」と試合を振り返る。結果にについては「悔しき半分、嬉しき半分」と一言。

有田祐二監督(体育)は「大会全体に関して、遅野井は「優勝、入賞する力が6人ともあると思っていたので、残念と言ったのが正直な感想。学生達も納得がいっていないのでは」と話した。

9月20日に開かれる第34回関東女子学生剣道大会に向けて大澤は、「選手選考戦に勝って選手になれたら、チームのために活躍したい」と語った。有田監督は「今年度は柱となる選手がいらない。皆がやるんだ、という意気込みなら団体として力が出るだろう」と述べた。

また、菊池は「本戦では勝負にこだわらずにまいったが、こちらは楽しめた。西軍大将の眞武千郷(大教大)は高校時代のチームメイトだった。彼女とこの大きな舞台で試合ができたことが嬉しい」と語った。

【1位トナメント】筑大リロー1-2東女体大【敗者戦】筑大リ3-0福岡大△筑大リ1-1神奈川大(PK6-5)【2位トナメント】筑大ステイチ0-0(PK1-4)【敗者戦】筑大ス3-1茨城大△筑大ス2-0大阪国際大

北京オリンピック

本学出身の2選手がメダル獲得

谷本、一本柔道で堂々金

宮下、400メートル混継で銅獲得

柔道



北京五輪女子柔道63キロ級で谷本歩実(平成15年度体育専門学群卒・コマツ)がアテネ五輪に引き続き金メダルを獲得し、五輪連覇を達成した。



渾身の内股でデコスを投げ飛ばした谷本(左)(提供=共同通信社)

谷本はアテネ五輪の金メダルについて「4年前は過去の」と語り、「金メダルは無い成績として、挑んだ」と振り返った。

谷本の初戦となる2回戦から準決勝までを寝技による一本で勝ち上がった。迎えた決勝戦の相手は、ジュニア時代からのライバルで、

あるリュシ・デコス(フランス)。互いに攻め合う中、デコスが大内刈りで攻め込んで来たところを豪快な内股で一本を決めた。

柔道



金メダルを決めた瞬間、谷本は両手を掲げて喜びを表現した。

谷本の初戦となる2回戦から準決勝までを寝技による一本で勝ち上がった。迎えた決勝戦の相手は、ジュニア時代からのライバルで、

試合終了後、谷本は涙を流しながら、松岡義之担当コーチの胸に飛び込んだ。五輪直前に「五輪で実力を発揮できるほどの幸せはない」と話していた谷本だが、まさにその幸せをつかんだ形だ。試合後のインタビューでは「びびりすぎてきたので嬉しい。子どもたちにもやってほしい」とコメントしていた。

水泳



本学出身の宮下純一(平成17年度体育専門学群卒・ホリプロ)が、北京五輪の競泳100メートル背泳ぎと男子400メートルメドレーリレーに出場し、それぞれ8位、3位に入賞した。また、100メートル背泳ぎの準決勝では、53秒69のアジア・日本新記録、400メートルメドレーリレーでは、3分31秒18の日本新記録樹立に貢献した。

100メートル背泳ぎ予選では、総合10位、54秒12のタイムで通過した。翌日の準決勝では、総合7位、53秒69のアジア・日本新記録で決勝に進出した。12日の決勝では、スタート後の浮上から、他のスイマーにリードされ、最後まで粘りを見せたが、53秒99で8位に終わった。レース後のインタビューでは、「世界トップレベルの選手が出場する舞台で戦えて、楽しかった」と笑顔を見せた。



ガッツポーズする宮下(左端)(提供=共同通信社)

100メートル背泳ぎ予選では、総合10位、54秒12のタイムで通過した。翌日の準決勝では、総合7位、53秒69のアジア・日本新記録で決勝に進出した。

12日の決勝では、スタート後の浮上から、他のスイマーにリードされ、最後まで粘りを見せたが、53秒99で8位に終わった。

選で第一泳者として出場した。1位のアメリカに0秒06差で3位通過した。17日の決勝では、4位のコーラに繋ぐと、北島の力泳で日本がトップに。続く藤井拓郎(コナミ)、佐藤久佳(日本大)が、アメリカとオーストラリアに抜かれるもののロシアの追い上げをかわし、日本新記録で銅メダルを獲得した。銅メダルが確定した瞬間、宮下は北島らと抱き合い、喜びを表した。

宮下は、平成18年に本学体育を卒業し、現在ホリプロのスポーツ文化部に契約社員として所属。卒業後もつばに残り、本学プールで水泳部員とともに練習を重ねていた。

全日本学生優勝大会 男子、ケガ人抱えるも3位

女子 体格差はねのけベスト8

学生団体の日本一を決める全日本学生優勝大会が6月28-29日にかけて、日本武道館(東京・千代田区)で開催された。男子は62校、女子は59校が出場した。男子は5人制、女子は3人制の団体戦、本学は男子は30校が参加。本学は男子が昨年引き続き3位、女子はベスト8の成績を残して優勝校となった。また、五輪直前に「五輪で実力を発揮できるほどの幸せはない」と話していた谷本だが、まさにその幸せをつかんだ形だ。

初日の女子団体戦、本学は選手の数が少ないため、全員が1つ上の階級で戦わなくてはならなかった。一者復活3回戦敗退【男子】60キロ級・平岡拓晃、2回戦敗退、73キロ級・金丸雄介、1回戦敗退、敗者復活3回戦敗退、81キロ級・小野卓史、2回戦敗退

◆陸上【男子】1600メートルリレー 我孫子充裕、為末大、堀籠佳宏、成迫健児、予選敗退

◆サッカー【女子】安藤梢、4位

◆フエンシング【女子】エベ・原田めぐみ、2回戦敗退

◆ソフトボール【男子】1600メートルリレー 我孫子充裕、為末大、堀籠佳宏、成迫健児、予選敗退

◆バドミントン 男子ダブルス 池田信太郎、坂本修一、1回戦敗退

◆柔道【女子】57キロ級 佐藤愛子、3回戦敗退、敗

◆記録ファイル

◆柔道【女子】57キロ級 佐藤愛子、3回戦敗退、敗

近年、急速に広まってきた女子サッカーだが、本学女子サッカー部にも期待の逸材がいる。先日行われた「全国大学女子サッカーつくばフェスティバル」で得意王にも輝いた篠井(いかた)りさ(体専2年)だ。

小学生の頃から、県選抜や日本代表に選ばれ、全国大会優勝も経験するなど、トップアスリートとして活躍してきた。幼い頃から4歳年上の兄とボールを蹴っていたことが、篠井がサッカーを始めるきっかけとなった。小学2年生の時地元女子チームに入団。中学では地元のクラブチームに所属し、神奈川県選抜の一員として全国大会

「諦めない気持ち」がバネに



女子サッカー元U17日本代表 篠井りさ(体専2年)

この経験が篠井にとっても大きな刺激となる。全国レベルの技術を肌で感じたことで、もっと上を目指したいという思いが芽生えた。全国大会で頂点に立ちたいという気持ちから、自ら両親に相談

は昨年と同じく東海大だった。先鋒戦では川瀬の天外の選手が役割を果たした。良い流れを繋ぐべく、新井優来(同2年)は次鋒戦に臨んだが、引き分け。岡田弘隆監督(体育・准教授)は「もう一点とって、相手を焦らせたかった」と語る。続く五将の栗野靖治(体専2年)は前の試合でのけがを押して出場したが、相手の関節技に敗れた。その後三連敗を喫し、こちらも大将戦を待たずして、本学は3位となった。

を自指す原動力になったという。自分に足りない面があってもその原因を探り、解決策を見出す。そうすれば、弱点を補うことができるという前向きな姿勢で練習を続けた。現在の環境は施設がとも充実しており、専門的知識を持った先生も多い。周囲にも各競技のトップアスリートたちがいるので、刺激であるという。

やぎとひつじ

塚田憲史

学生と文学界

「おとなび」



「おとなび」は、表に各展示物の説明、裏に季節の花の情報などがイラストや写真で掲載されている。今回作成された2008年春号では、たんぼについて取り上げ、ノンカフェインのたんぼコーヒの作り方や、たんぼ図鑑、花のつくりなどが書かれている。

国立科学博物館地球館の展示物などを説明する「おとなび」を本学の武谷真由美さん(生物科学2年)らが作成した。「おとなび」は、同館2階の「たんけん広場」のパンフレットとして、5月から配布された。

本学生が作成に協力 国立科学博物館で配布

矢野真由美さんは、昨年から、博物館職員や大学教員らのアドバイスを受けて、構想を練った。作った

9月から浴場再開 アスベスト全て除去

平砂学生宿舎共用棟では、8月18日からアスベスト対策工事を行っている。アスベストを除去。作業は順調に進んでおり、8月末までに、アスベストは全て取り除かれ、工事は床など内装の仕上げを残すのみとなっている。浴場については、夏休み明けから平常通り利用できる。今月12日には、棟全体の工事が完了する予定だ。



アスベスト工事中の平砂共用棟

平砂学生宿舎共用棟では、8月18日からアスベスト対策工事を行っている。アスベストを除去。作業は順調に進んでおり、8月末までに、アスベストは全て取り除かれ、工事は床など内装の仕上げを残すのみとなっている。浴場については、夏休み明けから平常通り利用できる。今月12日には、棟全体の工事が完了する予定だ。

第10回インディーズムービーフェスティバル 本学卒業生が準グランプリ

昨年度、体育専門学科を卒業した黒田朋樹さんが立ち上げた「TAM企画」の映画「双龍」が、第10回インディーズムービーフェスティバルで、準グランプリを受賞した。本作には、黒田さんのほか、本学生や教員が多数出演している。本作は、黒田さんとその弟が主演を務める本格アクションムービー。本学を舞台にした、アクロバティックな演技が見どころ。続編の「双龍伝説」は、昨年の雙峰祭で上映され、グランプリを獲得した。本フェスティバルは、若手映画人の登竜門となっており、過去のグランプリ受賞者には、「あずみ」を手掛けた北村龍平監督らがいる。



役決めのためセリフ読みをする中学生ら(春日キャンパス)

つくちゅうシネマワークショップ 中学生が映画製作 本学生も協力

文化庁平成20年度「文化芸術による創造のまち」支援として、つくちゅうシネマワークショップが6月22日〜9月7日まで、春日キャンパスで開催されている。「つくちゅう」(このつくちゅうは市在住)・在学の中学生19人が集まり、プロの映画監督や本学ボランティアなどから指導を受け、参加者全員が脚本・監督・俳優・カメラマン・編集を体験する。上映は9月7日の予定。主に指導にあたるのは2002年に「白い犬とワルツ」で監督デビューした月野木隆監督だ。

体芸棟で盗難

本学大学院生のノートパソコン1台(10万円相当)とハードディスク2台(2万円相当)が盗難されたことがわかった。被害額は計12万円に上る。

被害に遭った院生は、6月29日に体芸棟内の研究室で作業をし、翌30日の朝に研究室に来ると所有するノートパソコンが、保管していた机の上に無いことに気付いた。

当初は知り合いが借りていったと思ったが、同日の昼ごろには盗難であることが判明した。翌日は同研究室とは別の研究室で、他の院生2人のハードディスク2台が無いことも判明した。1室は施錠されていたが、もう1室は施錠したもののドア付近の鍵を保管する箱には鍵が掛けられていなかった。いずれも30日未明の犯行とみられる。

諏訪哲史の芥川賞受賞作「アサツチの人」は、失踪した叔父の日記を発見した主人公がその人物像に迫っていく小説だ。叔父は幼いころに吃音(きつおん)で悩み、治ってからも「ボンパ」「チリパッパ」など傍から見ると意味不明な言葉を発して周囲を困惑させることがあった。表題「アサツチの人」は叔父の妻が叔父を表現したものだ。しかし主人公は自身の記憶や叔父の妻の手記を通じ、叔父の言葉に一定の法則のようなものがあることに気付く。自分たちには意味不明に思われた言葉が叔父にとっては意味のある言葉だと分かり、叔父に対する理解や共感が急速に深まっていく。

他者の行動に理解を

何か打開策を見つけないと、その利用者は高いところから見下ろされるのが嫌いだと言った。そこで私は、その利用者に話しかける際に「しゃがみ込んで、顔を覗きこむようにしてみた。するとその利用者は今までの不機嫌が嘘のように晴れ、機嫌よく私に接してくれるようになった。

このワークショップは昨年引き続き今年で2回目の開催だ。昨年の違いは上映するスクリーンの質である。今年はハリウッド級のハイビジョン巨大スクリーンを使用する予定だ。「たかさんの人が上映に来てほしい」と西岡教授は語った。

今回の事件を受け、7月1日には学生生活課が戸締りの徹底を呼びかけた。また翌2日には、副学長名で再発防止徹底の文章を全学に発信した。本学では盗難事件が頻発している。当事件前の25日には院生が、武道館でシャワーを浴び更衣室に戻った



「受験生のための筑波大...」

3日間で8947人参加 高校生に開かれた大学へ

天の川フェスティバル2008 噴水前で4団体が演奏

水辺の活用促す 天の川改修予定も



太鼓のリズムに合わせて、踊りを披露した

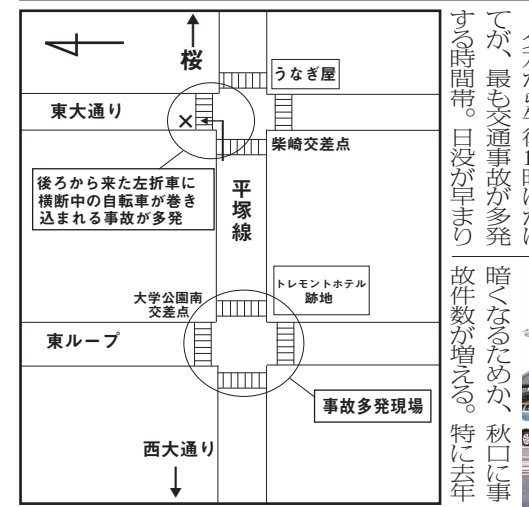
「天の川フェスティバル...」



説明を受ける高校生たち

交通事故多発

平塚線で年間7件 右左折中の車に注意



本学学生が関わる交通事故...」

が行われると高校生たちが...」

鹿島神流武道部



稽古重ね奥深さ知る

探る tanbo

の9月以降は急な増加を示...」

が自転車に関わる事故であ...」

テーマは「筑波炎上」

第34回雙峰祭

第34回雙峰祭が10月11日、13日の3日間開催される。今回のテーマは「筑波炎上」。学園祭実行委員会主催の本部企画では、国際協力師の山本敏晴さんや、日本国際ボランティアセン

ターの山崎勝さんなどが講演会を行う。また、11日の「学園都市企画」では国土技術制作総合研究所員を招き、こどもから大人まで楽しめる科学実験を行う。

「双峰」娘純情☆に引き続き、11日には「集まれ☆筑波男」、13日には「集まれ☆筑波女」が開催される。より自己表現を重視するため、出場者は仮面をつけてもらい、一概に外見だけでは判断されない内容となっている。

そのほか、こどもステージの「まきら☆まきら☆のいぼけんくゆめをかなえるふしぎなもの」(11日、12日)、インディーズバンドの「練習中」は競技かを教える活動が始めた。大学1年生になると、自分で「筑波跳躍」というチームを作り、今でも小学校などに公演や縄跳びを教えている。縄跳びの魅力について、大会に向けて

「双峰」娘純情☆に引き続き、11日には「集まれ☆筑波男」、13日には「集まれ☆筑波女」が開催される。より自己表現を重視するため、出場者は仮面をつけてもらい、一概に外見だけでは判断されない内容となっている。

そのほか、こどもステージの「まきら☆まきら☆のいぼけんくゆめをかなえるふしぎなもの」(11日、12日)、インディーズバンドの「練習中」は競技かを教える活動が始めた。大学1年生になると、自分で「筑波跳躍」というチームを作り、今でも小学校などに公演や縄跳びを教えている。縄跳びの魅力について、大会に向けて

そのほか、こどもステージの「まきら☆まきら☆のいぼけんくゆめをかなえるふしぎなもの」(11日、12日)、インディーズバンドの「練習中」は競技かを教える活動が始めた。大学1年生になると、自分で「筑波跳躍」というチームを作り、今でも小学校などに公演や縄跳びを教えている。縄跳びの魅力について、大会に向けて

縄跳びで世界選手権に出場

粕尾 将一 さん (体育1年)



「双峰」娘純情☆に引き続き、11日には「集まれ☆筑波男」、13日には「集まれ☆筑波女」が開催される。より自己表現を重視するため、出場者は仮面をつけてもらい、一概に外見だけでは判断されない内容となっている。

そのほか、こどもステージの「まきら☆まきら☆のいぼけんくゆめをかなえるふしぎなもの」(11日、12日)、インディーズバンドの「練習中」は競技かを教える活動が始めた。大学1年生になると、自分で「筑波跳躍」というチームを作り、今でも小学校などに公演や縄跳びを教えている。縄跳びの魅力について、大会に向けて

そのほか、こどもステージの「まきら☆まきら☆のいぼけんくゆめをかなえるふしぎなもの」(11日、12日)、インディーズバンドの「練習中」は競技かを教える活動が始めた。大学1年生になると、自分で「筑波跳躍」というチームを作り、今でも小学校などに公演や縄跳びを教えている。縄跳びの魅力について、大会に向けて

楽しさ伝えにどこへでも日本の縄跳び担う開拓者

尾さんは「足が速く、球技も苦手な、周囲には運動音痴だと思われていたのでは」といいます。小学校の授業以来離れていた縄跳びと再会したのは高校生の時。プロの縄跳びパフォーマンスグループの演技に感動し、メンバーになった。その後、地元の児童館に向かい子どもたちに縄跳び

尾さんは「足が速く、球技も苦手な、周囲には運動音痴だと思われていたのでは」といいます。小学校の授業以来離れていた縄跳びと再会したのは高校生の時。プロの縄跳びパフォーマンスグループの演技に感動し、メンバーになった。その後、地元の児童館に向かい子どもたちに縄跳び

尾さんは「足が速く、球技も苦手な、周囲には運動音痴だと思われていたのでは」といいます。小学校の授業以来離れていた縄跳びと再会したのは高校生の時。プロの縄跳びパフォーマンスグループの演技に感動し、メンバーになった。その後、地元の児童館に向かい子どもたちに縄跳び

教職相談窓口

ドの「LOST IN T」2008 in TSUKUBA I ME」を招いてライブを BA」(13日)、毎年人気の行う「後夜祭スーパーライ」ホラーハウス「THE B

LOODY BOY」(11日)なども企画されている。要で、電話かメールにて相談の概要「希望日時」「所属・氏名」「連絡先」を伝える。

元校長がアドバイス

全学学群教職課程委員会 目指す学生、教職を進路の選択肢の一つとして考えている学生のために学校長が談話口を設置する。教職を

目指す学生、教職を進路の選択肢の一つとして考えている学生のために学校長が談話口を設置する。教職を

20日から本学などで

つくばで関東大学バスケットボールリーグ戦が開催される。男子は9月20日午後1時、21日正午より本学総合体育館バスケットボール場、5日午後5時半よりつくばバイオアリーナにて早稲田大学と対戦する。4日は入場料無料、5日は大学生以上1000円。入場料は一般6000円、高校生以下3000円。

女子は10月4日午後5時より本学総合体育館バスケットボール場、5日午後5時半よりつくばバイオアリーナにて早稲田大学と対戦する。4日は入場料無料、5日は大学生以上1000円。入場料は一般6000円、高校生以下3000円。

新人募集

次号は

10月6日(月)

発行予定です

マスコミに興味のある人
文章を書くのが好きな人
文系・理系を問わず
大募集!



連絡先
029-853-6699
shinbun@sakura.cc.tsukuba.ac.jp

大学図書館書籍部ベストセラー

1	ハリイ・ポッターと死の秘宝	J・K・ローリング/静山社
2	スカイ・クロラ	森博嗣/中央公論新社
3	容疑者Xの献身	東野圭吾/文藝春秋
4	おそろし	宮部みゆき/角川書店
5	いっちゃん	畠中恵/新潮社
6	リアルのゆくえ	大塚英志/講談社
7	時が滲む朝	楊逸/文芸春秋
8	閉塞経済	金子勝/筑摩書房
9	図書館戦争 別冊2	有川浩/アスキー
10	向日葵の咲かない夏	道尾秀介/新潮社

8月の1位は、J・K・ローリングの「ハリイ・ポッターと死の秘宝」。シリーズ全体の売り上げは4億冊以上とも言われる、世界的な大ベストセラー小説「ハリイ・ポッター」シリーズの完結編。自分の両親を殺した宿敵ヴォルデモートの戦いに決着を付けるべく、ハリイは親友のロン、ハーマイオニーと共に旅に出る。

催事

スポーツデー

◆第32回秋季スポーツデー
10月25日、26日に開催される。サッカー、キックベース、バドミントン、バレーボール、駅伝、ソフトテニス、SD選手権(かくれんぼなど)の7種目。申込用紙の配布は9月8日から10月3日まで。申し込みは、タービルノバホールで。

演奏会

◆筑波大学管弦楽団第64回定期演奏会
10月10日、つくばセンタービルノバホールで。

◆第15回天上大風——和花繚乱——きつと日本が好きになる——
年2回行われる伝統芸能タービルノバホールで。

9月28日、午後11時45分まで。開学記念館(西)グループ扱い、体芸中央棟西にて。場所がわからない人は、大会会館前広場に午後12時15分集合。入場無料。雨天変更あり。

筑波自然図鑑

◇ヤマユリ◇



山や草原に咲く多年草。花期は7-8月頃。茎は高さ1-1.5mになり、葉は長さ10-15cm、短い。明らかな柄がある。花は10個程度つき、その大きさは20cm以上でユリ科の中でも最大級である。かつては多くの自生するヤマユリが見られたが、近年ではめっきりと少なくなった。盛夏の中、強い香りを放ちながら狂歌と咲くその風貌は、正しくユリの王様である。

(写真・文)鈴木宗史、工
ス3年 野生動物研究会